

1学期も早いもので、残すところ10日となりました。新入生歓迎会、修学旅行、生徒総会、様々な講演会や収穫体験など多くの行事を経験しました。

部活動の集大成となる総合体育大会が始まり、野球部やサッカー部、特設水泳部の吉報が入ってきました。職員室は大盛り上がりでした。部活動についても進路保護者会でもお伝えしましたが、悔いなく、気持ちよくやり切りましょう。目の前のことに全力を出し切ることはとても大切なことです。

◆情報収集そして分析（アセスメント）していますか？

このあとに夏休みの計画について記載していますが、計画を立てるためには情報を集めることが大切です。どんな企業もすべての始まりは膨大なデータの収集及び分析（アセスメント）から始まります。考えを巡らせるための情報そして分析することがないと、何も生み出すことができません。

進学先を決めるにも同様のことが言えます。情報があってこそ、分析ができ、検討ができ、比較ができ、自分の夢に関して進む道を決定することができるはずです。だからこそ、まず情報を GET するために、Action を起こしましょう。まだ、夏休みは始まっていません。まだ何も情報を集めていない人は、“今始めよう！”。

◆夏休みの計画は立てていますか？

先日、「夢への記録（高校見学記録）」の記入用紙を配付しました。

各教室からは、「夏休みの高校見学どこに行く予定？」

「どこか高校見学行った？」

「私、〇日はこの高校へ行って、〇日はあの高校に行く予約をしたんだ！」など

と、夏休みを有効活用して、自分が3年間通うことになるかもしれない学校へと足を運ぶ計画を立てている様子がありました。すでに何校も高校見学へ行っている生徒もいます。ぜひ、今回配付した「夢への記録」に、実際に学校へ訪れてみてわかったこと・感じたことなどを記入しておきましょう。それを自分だけではなく、生徒同士で情報交換のツールとすることも良いと思います。

夏休みは、教科の学習のみならず、視野を広げる行動を意識し、夢への歩みを進めてください。高校見学もその1つです。また、家族と旅をするのもその1つでしょう。ボランティア活動への参加も良いと思います。

妙心寺の坐禅での衝撃の一言「学歴は3日で消える」を思い出し、将来に生きる経験をたくさんしてください。

夏休みは、無計画に過ごす、何も得ずに終わってしまい後悔のみが残ります。そんなときは、女子日本代表バレーボール選手の落合真理さんがおっしゃったように「challenge・change・chance」です。

多くのことに“挑戦”し、自らを律した生活へと“変化”させ、

“チャンス”をつかみ、自らを“成功”へと導けるような生活を送りましょう。

◆三者面談について

第2回進路希望調査をもとに、面談いたします。時間が30分程度です。短い時間を有意義なものとするために、自らの進路についてどのような考えを持っているか、語れるようにしましょう。ご家庭で生徒と保護者の考えを伝えあう機会を大事にしてください。

